

令和 8 年青森県豪雪対策本部会議

日時：令和 8 年 1 月 2 9 日（木）

1 1 : 0 0 ～

場所：北棟 2 階災害対策本部会議室

次 第

1 開会

2 議事

（1）気象の見通し（青森地方気象台）

（2）豪雪被害の概要等について（危機管理局）

（3）各部局からの報告事項について（関係各部局）

3 本部長指示事項

4 閉会

青森県では、30日夜遅くにかけて、大雪に注意・警戒してください。

青森県では、これまでの降雪により、平年の2倍を超える積雪となっている所があります。30日夜遅くにかけて、強い冬型の気圧配置や気圧の谷の影響で、引き続き大雪となる所がある見込みです。大雪による交通障害、屋根からの落雪、建物や農業施設等への被害に注意・警戒してください。また、電線等への着雪や、なだれに注意してください。

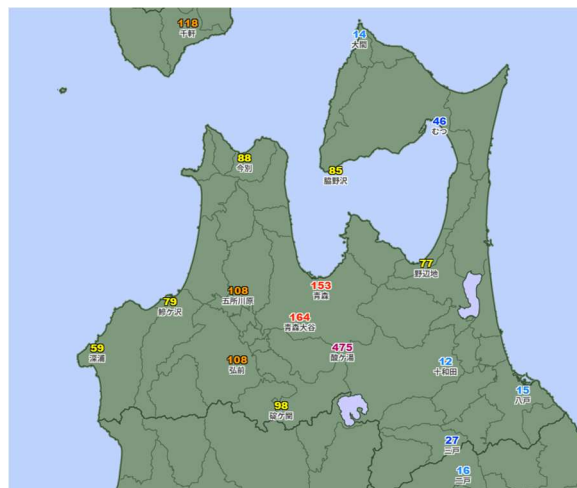
○29日12時から30日12時までに
予想される24時間降雪量（多い所）

津軽の山沿い	50センチ
津軽の平地	40センチ
下北の山沿い	50センチ
下北の平地	30センチ
三八上北の山沿い	50センチ
三八上北の平地	30センチ

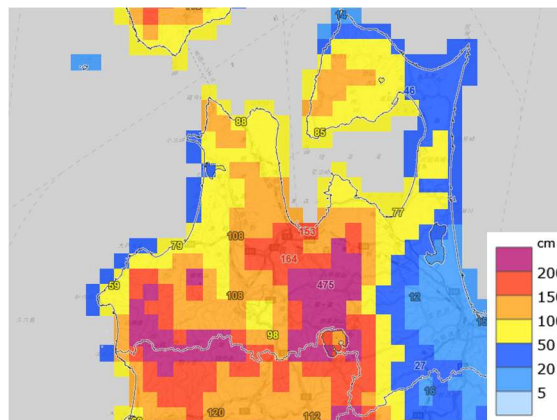
○30日12時から31日12時までに
予想される24時間降雪量（多い所）

津軽の山沿い	70センチ
津軽の平地	40センチ
下北の山沿い	50センチ
下北の平地	30センチ
三八上北の山沿い	70センチ
三八上北の平地	30センチ

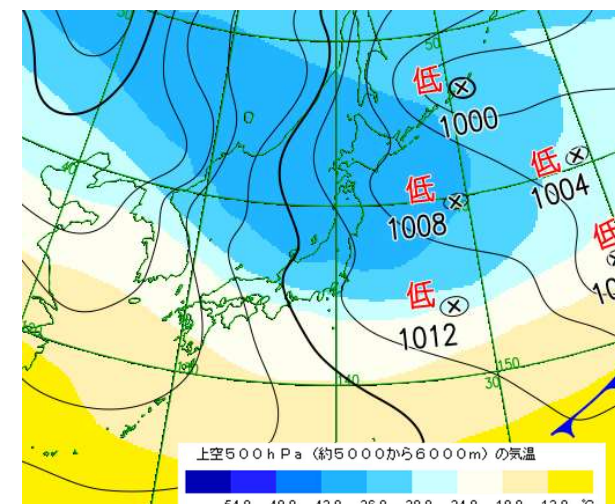
29日09時の積雪状況



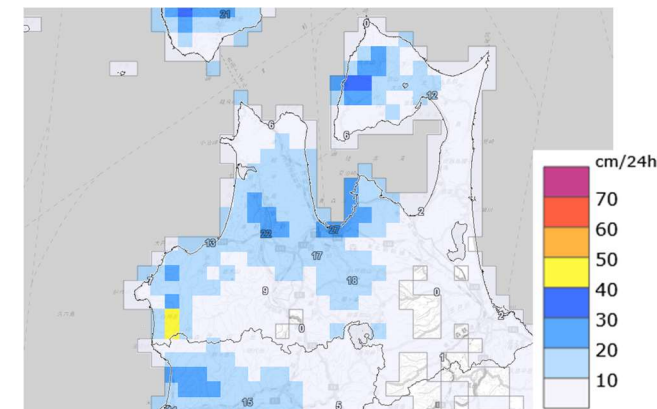
29日09時の積雪状況（今後の雪より）



29日21時の予想天気図

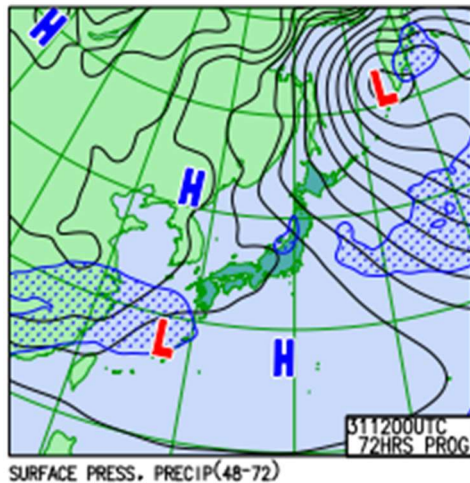


29日09時までの24時間降雪量

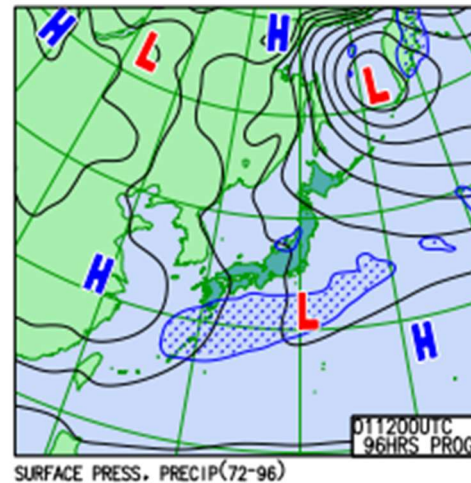


向こう一週間は、冬型の気圧配置や寒気の影響で、雪の降る所が多くなる。
気温は平年並みで経過し、日中の最高気温は1℃～4℃程度の見込み。

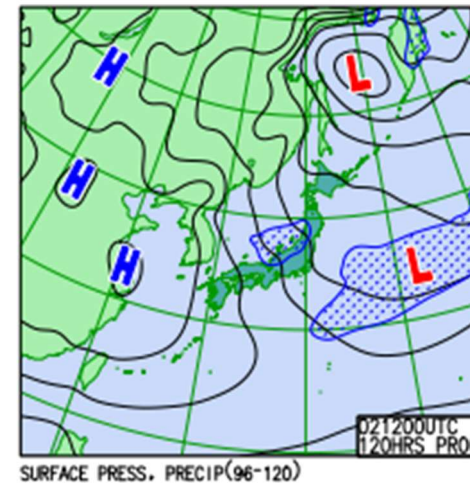
○週間天気予想図 1月31日～2月5日



1月31日21時の予想天気図



2月1日21時の予想天気図



2月2日21時の予想天気図

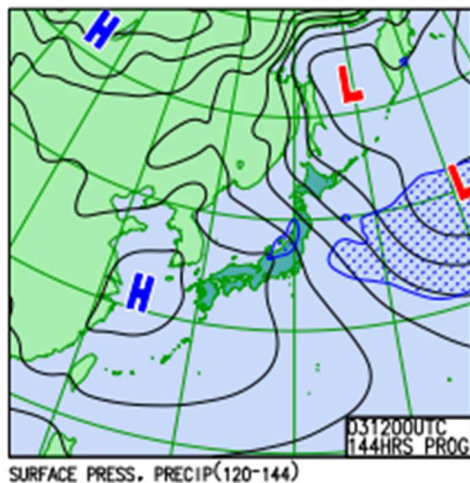
凡例



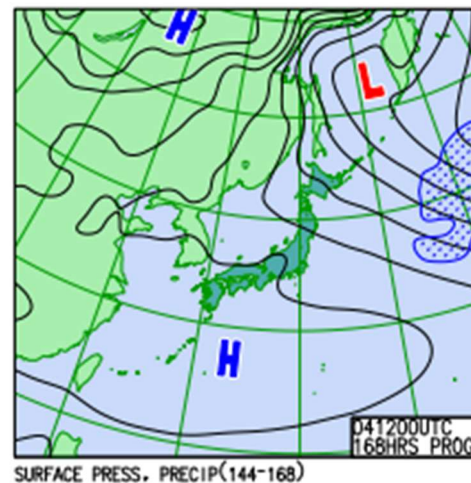
24時間降水量：
5mm以上の範囲

H：高気圧

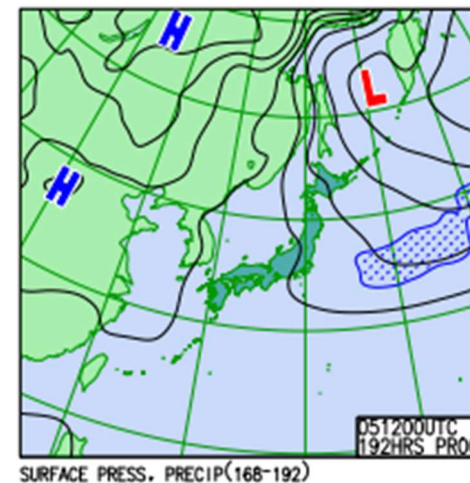
L：低気圧



2月3日21時の予想天気図



2月4日21時の予想天気図



2月5日21時の予想天気図



第1回青森県豪雪対策本部会議

(令和8年 1月29日11時00分現在)

危機管理局



青森県

1 積雪深の状況

地点名		R8.1.29（9時）	平年比	（参考）R7最大値	警戒積雪深
青	森	1 5 3	2 3 5 %	1 5 0	1 0 0
弘	前	1 0 8	1 9 6 %	1 6 0	9 0
五	所 川 原	1 0 8	1 9 6 %	1 5 0	1 1 0
野	辺 地	7 7	2 9 6 %	8 2	1 0 0
む	つ	4 6	1 4 8 %	5 0	8 0

2 県の対応

1月21日18時00分

○青森県豪雪警戒本部設置

○東青・中南・西北県土整備事務所管内の県管理道路について、地区警戒体制へ移行

1月29日 9時00分

○青森県豪雪対策本部設置

○道路雪害対策本部を設置



青森県

3 市町村の体制

市	町	村	名	設	置	日	時	名	称
青	森	市			R8.1.29	9:30		青森市豪雪対策本部	
弘	前	市			R8.1.22	10:00		弘前市豪雪対策本部	
黒	石	市			R8.1.26	9:00		黒石市豪雪対策本部	
平	川	市			R8.1.26	9:00		平川市豪雪対策本部	
五	所	川	原	市		R8.1.26	16:00	五所川原市豪雪警戒対策本部	
外	ヶ	浜	町		R8.1.26	14:00		外ヶ浜町豪雪警戒本部	
鰺	ヶ	沢	町		R8.1.23	13:30		鰺ヶ沢町豪雪対策本部	
西	目	屋	村		R8.1.26	10:00		西目屋村豪雪対策本部	
大	鰐	町			R8.1.21	11:00		大鰐町豪雪対策本部	
藤	崎	町			R8.1.26	9:00		藤崎町豪雪対策本部	
田	舎	館	村		R8.1.26	9:00		田舎館村豪雪警戒本部	
板	柳	町			R8.1.21	11:00		板柳町豪雪対策本部	
鶴	田	町			R8.1.23	13:30		鶴田町豪雪警戒本部	
中	泊	町			R8.1.23	10:00		中泊町豪雪警戒本部	
野	辺	地	町		R8.1.26	9:00		野辺地町豪雪対策本部	
六	ヶ	所	村		R8.1.26	8:00		六ヶ所村豪雪警戒本部	



4 被害状況（令和8年1月28日14時 時点）

（1）人的被害

総 計	死 亡	重 傷	軽 傷	傷病程度調査中
67名	2名	18名	47名	0名

【市町村別内訳】

○青森市		重傷	5名	軽傷	8名
○弘前市		重傷	5名	軽傷	11名
○八戸市		重傷	1名	軽傷	4名
○黒石市		重傷	4名	軽傷	1名
○五所川原市	死亡 1名	重傷	1名	軽傷	4名
○十和田市		重傷		軽傷	1名
○むつ市		重傷		軽傷	3名
○つがる市		重傷		軽傷	1名
○平川市		重傷		軽傷	4名
○外ヶ浜町		重傷		軽傷	1名
○藤崎町		重傷	1名	軽傷	2名
○田舎館村		重傷		軽傷	1名
○板柳町		重傷		軽傷	1名
○鶴田町		重傷	1名	軽傷	1名
○中泊町		重傷		軽傷	1名
○野辺地町		重傷		軽傷	1名
○七戸町		重傷		軽傷	1名
○六ヶ所村	死亡 1名	重傷		軽傷	
○おいらせ町		重傷		軽傷	1名

【死亡の要因】

・屋根雪下ろし	1名
・落雪	1名
・除雪作業中	1名
・除雪機使用	1名
・その他	1名



(2) 建物被害

①住家

総	計	全	壊	半	壊	一 部 損 壊	床下浸水
4 件		件		件		1 件	3 件

【判明分市町村別内訳】

○青森市

一部損壊 1 件、床下浸水 3 件

※床下浸水は道路冠水によるもの。

(2) 建物被害

②非住家

総	計	全	壊	半	壊
1 件		1 件		件	

【判明分市町村別内訳】

○板柳町

全壊 1件

R8. 1. 28からの豪雪に係る災害救助法の適用について

適用日（案）

令和8年1月29日（木）

→青森地方気象台が同日18:00までの24時間降雪量が県内全域で50cmになると予想

適用市町村（確認中）

豪雪対策本部等を設置している20市町村（別紙のとおり）に確認した結果、10:00時点で以下の9市町村から災害救助法適用を希望するとの回答があった。

（市部） 青森市 黒石市 五所川原市 平川市

（東津軽郡）蓬田村 外ヶ浜町 （西津軽郡）鯨ヶ沢町 （北津軽郡）板柳町 鶴田町

想定される救助

- ・ 障害物の除去（倒壊のおそれのある住家等の除排雪） ・ 避難所の設置
- ・ 災害ボランティアセンター運営 ・ 調整

今後の対応（案）

R7. 1月の豪雪時の対応を踏まえ、市町村のニーズを確認した上で除雪業者のマッチングを検討予定。

内閣府からは本日（1/29）付けの災害救助法適用を確認中

<R8.1.29(木)時点の豪雪対策本部等設置状況>

 豪雪対策本部設置（**12市町村**）

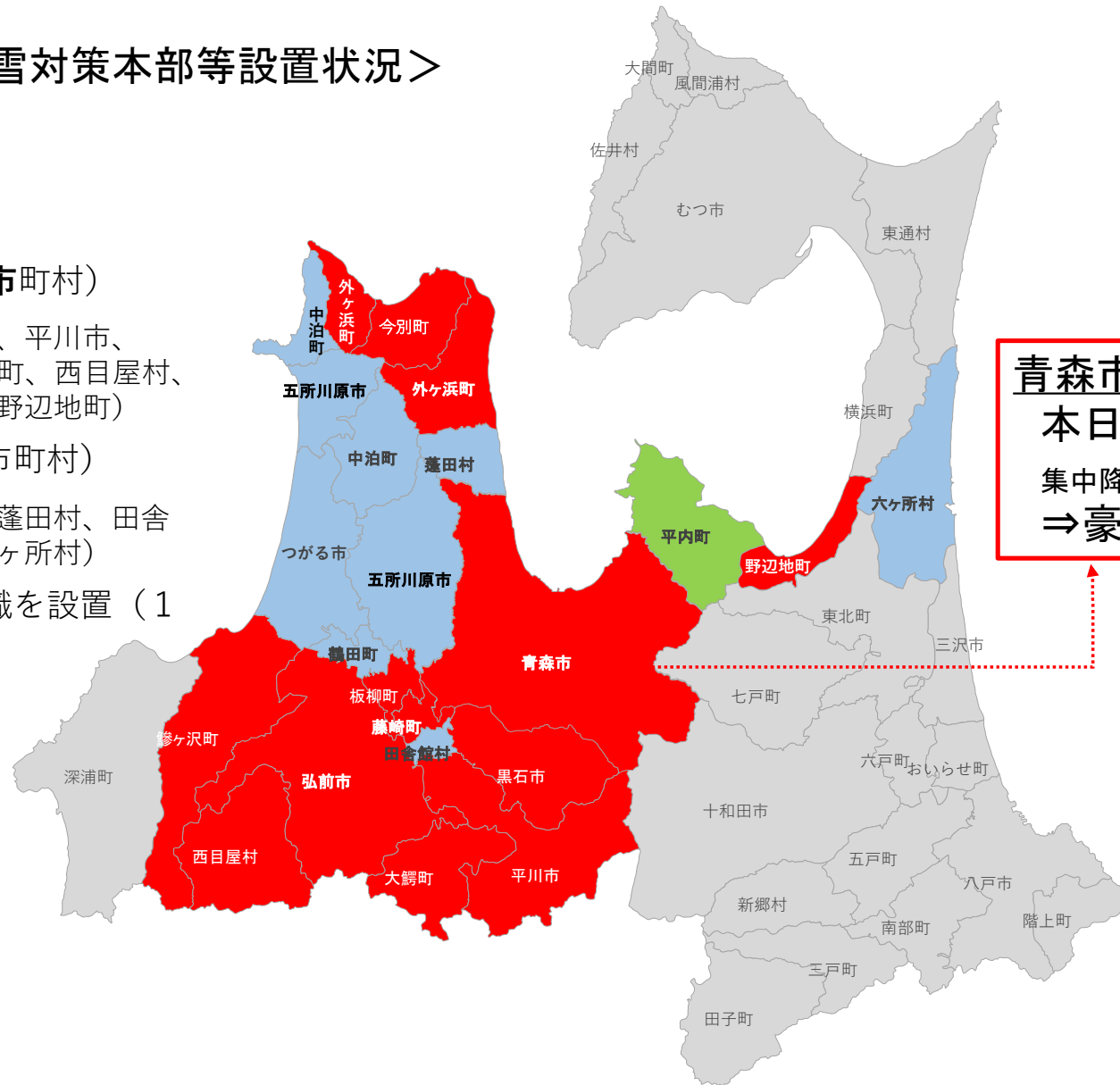
（青森市、弘前市、黒石市、平川市、
外ヶ浜町、**今別町**、鯨ヶ沢町、西目屋村、
藤崎町、大鰐町、板柳町、野辺地町）

 豪雪警戒本部設置（7市町村）

（五所川原市、つがる市、蓬田村、田舎
館村、鶴田町、中泊町、六ヶ所村）

 対策本部等に準じた組織を設置（1町）

（平内町）

**青森市**

本日(1/29)9:30

集中降雪等警戒体制雪害対応体制

⇒豪雪災害対策本部

<R8.1.29(木)10:00時点の災害救助法適用希望状況>



適用希望（9市町村）

（青森市、黒石市、五所川原市、平川市、
蓬田村、外ヶ浜町、鯨ヶ沢町、板柳町、
鶴田町）



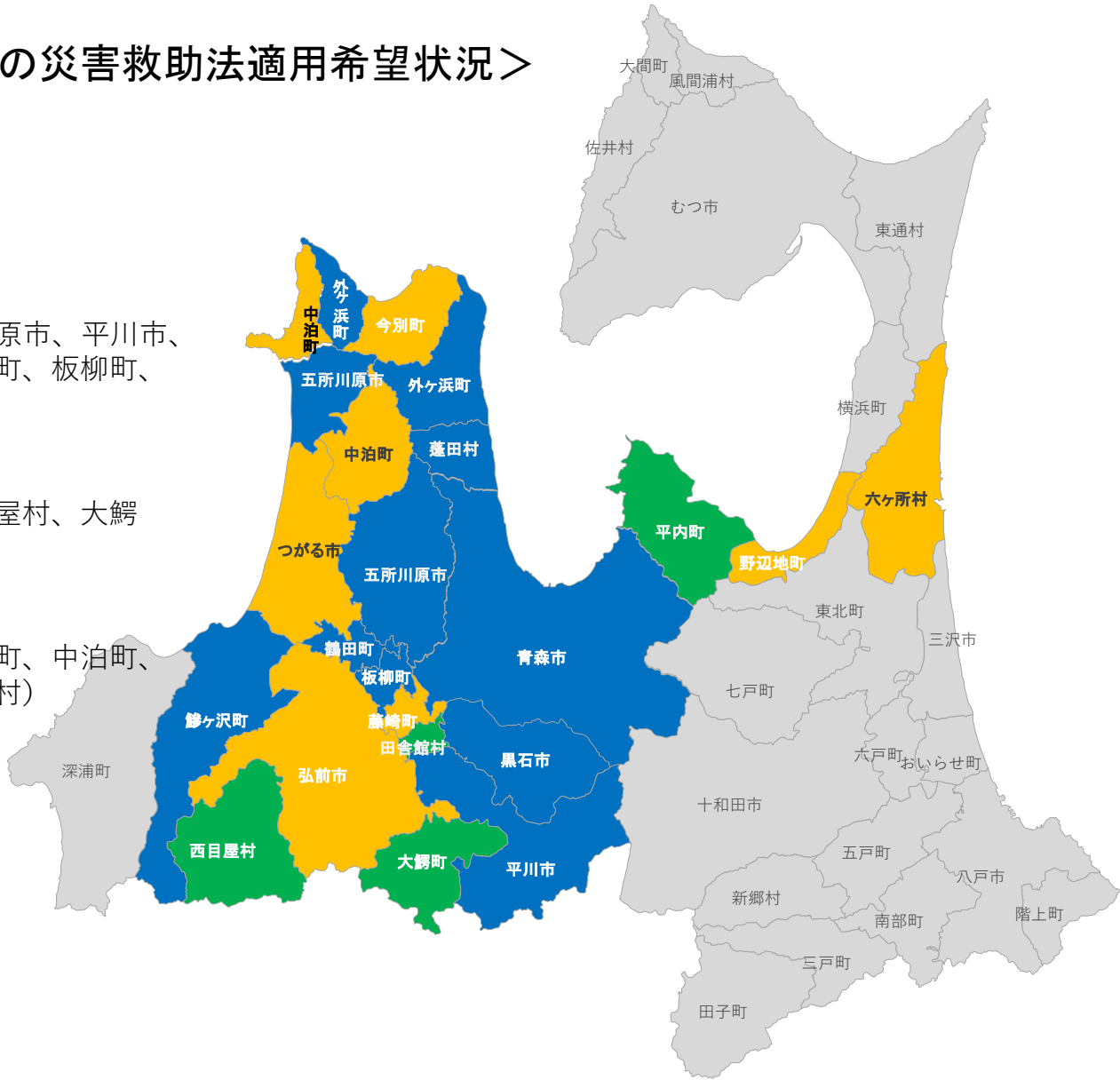
適用希望なし（4町村）

（平内町、田舎館村、西目屋村、大鰐町）



検討中（8市町村）

（弘前市、つがる市、今別町、中泊町、
藤崎町、野辺地町、六ヶ所村）



重点路線

「人口集中地区」対応：青森市、弘前市の13路線、約40km区間

- ・連日、全路線、全区間の「一斉除雪」を継続中
- ・今回の寒波に伴う「緊急排雪」の実施→1／29（木）夜で全区間完了
- ・**次回の排雪計画（歩道除雪含）**は、概ね1週間以内に実施
- ・バス不通区間は無し

重点路線「以外」

弘南バス

（運行見合わせ）

- ・青森空港線（空港～浪岡～弘前） 青森浪岡線、浪岡藤崎線

（迂回となっている区間）

- ・青森～五所川原線 鶴ヶ坂千刈線（戸門～鶴ヶ坂）
- ・青森～黒石線 浪岡藤崎線（戸門～鶴ヶ坂） & （鶴ヶ坂～杉沢）
- ・弘前～浪岡線 浪岡藤崎線（浪岡北～女鹿沢）

→**バス路線**の早期改善、**空港有料道路**については雪崩対策中→本日中に完了見込→1／30（金）朝から再開見込み

生活道路支援(青森市)

- ・「**県道⇄市道交差点部**」の視認性改善→雪盛り撤去
- ・**スクラム除雪、資機材マッチング**による市道除排雪支援
- ・**県土整備部チーム（東青と合同）**が本日午前中にも青森市役所へ→必要事項等のリストアップ

第1回青森県豪雪対策本部 知事指示事項等

県民の命と暮らしを守るため、県民視点でより一層のスピード感をもって取組を進める必要がある。以下7点について指示する。

1. 人口集中地区の「重点路線」については、歩道も含め、引き続き除排雪を徹底すること。
2. 「重点路線以外」のバス運行に支障が生じている区間については、速やかに改善を図ること。
3. 生活者目線で、青森市への支援強化を図ること
4. 幹線道路である国道・県道の除排雪を徹底すること。また、事後パトロールを強化すること
5. 災害救助法に基づく障害物の除去等の対策が円滑に行われるよう、市町村との緊密な連携を図ること。
6. 自衛隊の災害派遣が必要となる場合を想定し、事前に調整を図ること。
7. 小中学校・高校について、学校周辺と通学路の除排雪を徹底すること。
8. また、通学中、学校内での事故防止を徹底すること。
9. 雪かき・雪下ろし中や除排雪作業中の事故防止について、周知・啓発に努めること
10. 最後に、全庁一丸の態勢で、県民生活への影響や被害の状況の把握に努め、適切に対応すること。また、市町村や関係機関と緊密な連携・協力のもと、万全の対応を図るよう指示する。